# 令和7年度 第2回江別市学校給食会理事会

日 時 令和7年9月30日(火) 午後6時30分場 所 江別市教育庁舎1階 大会議室

次第

- 1 開 会
- 2 理事長挨拶
- 3 議 事

報告事項第1号 学校給食の原材料費高騰に伴う市からの追加補助措置について

審議事項第1号 令和7年度江別市学校給食会計補正予算(第1号)

報告事項第2号 江別市の学校給食費について

4 閉 会

#### 学校給食の原材料費高騰に伴う市からの追加補助措置について

#### 1 目的

物価高騰に伴い、学校給食の原材料費が上昇している中、保護者の負担を増やすことなく、 栄養バランスや量を保ち、安全で安心な学校給食を提供するため。

#### 2 経緯

・ 令和6年4月 : 当理事会にて、給食費単価の増額改定を決定したものの、国の交付金

を活用した市の補助措置により、保護者負担額を据え置くこととした。

・ 令和7年4月 : 前年度と同様の給食費単価の増額分に米高騰分を加えたものとして、

市からの補助金63,360千円の交付を受け、補助措置を行っている。 内訳:【49,220千円】(R6.4改定増額分)+【14,140千円】(米高騰分)

・ 令和7年7月 : 依然として物価高騰は収束せず、学校給食の原材料調達においても厳

しい状況が続いており、当年度において、上記の補助措置を実施するも

収支不足が発生する見込みであると推定した。

・ 令和7年9月 : 国から交付金の増額措置がなされる旨の通知が発出されたことを受け、

市では、収支不足の見込分について、当該交付金を用いた補助金を追加交付する方針を決定し、市の補正予算について、市議会の議決がなされ

た。

### 3 追加補助額 19.795千円

令和7年度 支出見込額 587,929千円 令和7年度 収入見込額 568,134千円 収支不足見込額 (追加補助額) 19.795千円

- ・ 4月から6月分の支出額は、執行済の実績額から算出した。
- ・ 7月分以降の支出額は、令和6年度における各月の支出済額に、令和7年度中の消費者物 価指数の上昇幅推計値である【7.2%】を上乗せして算出した。
- 収入額は、令和6年度と同程度であるものと見込んだ。

### 令和7年度江別市学校給食会計補正予算(第1号)

収入 (単位:千円)

科目	既定額	補正額	合計	説明
繰越金	2, 638	0	2, 638	
児童給食費収入	337, 383	0	337, 383	
生徒給食費収入	205, 807	0	205, 807	
職員給食費収入	4, 199	0	4, 199	
父母試食費収入	639	0	639	
過年度収入	4, 774	0	4, 774	
雑入	63, 393	19, 795	83, 188	学校給食原材料費高騰対策補助金の追加受領 補正額:19,795千円
合 計	618, 833	19, 795	638, 628	

**支出** (単位:千円)

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
科目	本年度 予算額	補正額	比較増減	説明
主食費	196, 790	0	196, 790	
副食費	316, 365	19, 795	336, 160	予算増分を全額充当 補正額:19,795千円
牛乳費	104, 179	0	104, 179	
代替品費	1, 499	0	1, 499	
合 計	618, 833	19, 795	638, 628	

### 令和7年度江別市学校給食会計予算書(当初予算)

収入 (単位:千円)

科目	本年度 予算額	前年度 当初予算額	比較増減	説明	
繰越金	2, 638	5, 803	<b>▲</b> 3, 165		
				児童 (収納率見込 98.47%) 3	310, 521, 404円
児童給食費収入	337, 383	337, 746	▲ 363	教職員 (収納率見込 100.0%)	26,862,545円
				<u>計</u>	337, 383, 949円
				生徒 (収納率見込 98.47%) 1	189,533,162円
生徒給食費収入	205, 807	202, 540	3, 267	教職員 (収納率見込 100.0%)	16, 274, 795円
				計 2	205, 807, 957円
職員給食費収入	4, 199	4, 178	21	給食センター職員	
父母試食費収入	639	639	0		
過年度収入	4, 774	4, 295	479		47,745,833円
<u> </u>	4, 114	4, 293	419	(収納率見込 10.0%)	4, 774, 583円
雑 入	63, 393	52, 662	10, 731	原材料費高騰対策補助金	63, 360, 000円
▼性 /\	03, 373	32, 002	10, 731	廃食油売払金	33,600円
合 計	618, 833	607, 863	10,970		

支出 (単位:千円)

科目	本年度 予算額	前年度 当初予算額	比較増減	説明
主食費	196, 790	175, 596	21, 194	主食単価上昇による増
副食費	316, 365	331, 417	<b>▲</b> 15, 052	主食費・牛乳費上昇に伴う減
牛乳費	104, 179	99, 473	4, 706	牛乳単価上昇による増
代替品費	1, 499	1, 377	122	
合 計	618, 833	607, 863	10, 970	

#### 江別市の学校給食費について

#### 1 現状

- ・ 近年、物価高騰が続いており、原材料費の上昇が収まらず、給食会計に多大な影響を及ぼしている る状況が継続している。
- ・ 令和6年度に給食費単価を増額改定したものの、本年度に至るまで、国の交付金を活用した市からの補助金により、保護者負担を据え置いている。
- ・ しかしながら、令和7年度において、令和6年度の改定増額分の補助のみでは収支不足が生じる 見込みとなったため、米高騰分などについて、追加補助を受け、栄養バランスや量を保った給食を 提供している。
- ・ 前回給食費単価を改定した令和6年4月から令和7年9月において、学校給食用食材の契約単価は全体的に上昇しており、特に精米については、約52%の上昇率となっている。

#### 2 給食費単価の内訳の推移

- ・ 給食費単価は、主食費・副食費・牛乳費に区分されており、毎年3月に翌年度の主食費・牛乳費が北海道学校給食会などで決定された後、これらを一食単価から差し引き、副食費を算定している。
- ・ 主食費・牛乳費は年々上昇しており、一食単価が変わらない場合、副食費が下降する。
- ・ 下記の表は、前回改定以降の一食単価及び内訳を示したものである。 令和7年度は一食単価が変わらず、主食費・牛乳費の上昇により、副食費が下降するところであるが、米高騰分等の追加補助により、これを免れることができている。
- ・ 追加補助は限定的な措置であり、令和8年度にこうした補助が無い場合、副食費が下降し、献立 設定がより困難となる。

(単位:円)

												( <del>+</del> 1	¥・円)			
	小学校										-t 224 t-t-					
年度		1 · 2	年		3・4年			5・6年				中学校				
	主食	副食	牛乳	1食 単価	主食	副食	牛乳	1食 単価	主食	副食	牛乳	1食 単価	主食	副食	牛乳	1食 単価
令和6年度 【改定】	92.30	166.80	57.90	317	95. 93	166.17	57.90	320	99.43	165.67	57.90	323	107.38	219.72	57.90	385
令和7年度 (R6改定増額のみ補助後)	101.81	154. 78	60. 41	317	106. 24	153. 35	60.41	320	110.46	152.13	60.41	323	120.80	203.79	60. 41	385
令和7年度 (米高騰分等追加補助後)	101.81	176.78	60. 41	339	106. 24	176.35	60.41	343	110.46	175.13	60.41	346	120.80	230.79	60. 41	412

#### 3 令和7年度及び令和8年度における収支推計

今後も物価高騰が継続することを見込み、令和7年度及び令和8年度における収支を推計した場合、下記の表のとおりとなる。

令和7年度は、前回改定の増額分及び米高騰等の追加分として、補助金83,155千円を受領し、対応するところであるが、令和8年度においては、こうした国の交付金等の状況が不透明なところであり、このような補助がないものとして収支を推計した場合、約84,000千円の不足が見込まれている。

単位:千円

年度		収 入		± 4	収支差引
年度		給食費	市補助金	支出	拟又左汀
令和7年度	629, 827	546,672	83, 155	629, 827	0
令和8年度	596,000	596,000	0	680,000	▲84,000

#### 4 令和8年度の給食費について

令和6年度における給食費単価の増額改定以降、補助金や献立の工夫(安価な食材への転換や行事 食の減など)により対応しているところであるが、令和8年度の収支推計では、大幅な不足が見込ま れるところである。

今後においても、国における物価高騰対策に係る交付金措置や給食費無償化などの動向を注視するとともに、市との協議を継続することにより、財源の確保に努めていくものであるが、事務局としては、栄養バランスや量が保たれた給食を安定的に提供し続けるためには、給食費単価改定の検討が必要と考えられる。

## 石狩管内及び札幌市における学校給食費等の状況

	無信	賞化	学校給食費の状況											
自治体名	実施	未実施			中学校	直近 改定								
	大心	<b>小</b> 夫爬	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中于仅	改定				
江別市		0	317 円	317 円	320 円	320 円	323 円	323 円	385 円	R6				
札幌市		0	269 円	269 円	274 円	274 円	277 円	277 円	328 円	R2				
千歳市		0	301 円	301 円	301 円	325 円	325 円	325 円	372 円	R7				
恵庭市		0	265 円	265 円	270 円	270 円	275 円	275 円	337 円	R3				
北広島市		0	283 円	283 円	286 円	286 円	289 円	289 円	342 円	R2				
石狩市		0	253 円	253 円	260 円	260 円	266 円	266 円	326 円	R4				
当別町		0	266 円	266 円	273 円	273 円	279 円	279 円	339 円	R5				
新篠津村		0	272 円	272 円	277 円	277 円	281 円	281 円	323 円	R6				
合計	0	8												